

2008年6月30日
株式会社TOUA

報道関係者各位

人材サービス業界初 「働くを木に変える」

【働くほど地球に優しい】TOUA NGOタイアッププログラム

日本の派遣労働者の参加により、年間延べ、6,000本の苗木でアフリカのサハラ砂漠へ『ニームの森を作る事』を目指します。

製造業界に特化した人材派遣業を展開する株式会社TOUA(本社:東京都新宿区、代表取締役:藤原伸明、以下TOUAという)は、本日、地球温暖化の要因となっているCO2を削減し、現地住民の生活を安定させるため、NGOを通してアフリカ・サハラ砂漠地帯へ、乾燥に強いニームの森を作るプロジェクト「エコジョブプログラム」と「ダブルエコジョブプログラム」を、7月1日から行うことを発表しました。

「エコジョブプログラム」の特徴

「1人の働く」から1カ月5本の緑が生まれます。

1日、約11秒にあたる労働時間を、派遣元企業の負担で緑化していくプログラムです。この緑化によりCO2の削減・現地住民の災害回避の助力を目指します。「働くだけで簡単にエコ活動へ参加できる」のが最大の特徴です。働く程に、働く人が増える程に、緑が生まれる先進的なプロジェクトです。

「ダブルエコジョブプログラム」の特徴

スタッフの希望に合わせ、任意で毎月100円の寄付協力を頂いた場合に限り、TOUA協力金と合わせ、さらに5本の植林を行います。毎日の労働時間「11秒」が緑に変わるプログラムです。

1日あたり、約11秒にあたる労働時間を寄付する事になります(時給1500円で1人8時間・22日稼働した場合)。

エコジョブのねらい

年間延べ、6,000本のニームの森林を作る事を目標としております。

この森林を作る事によって、年間約120tのCO2削減(カーボンオフセット)が可能となり、きれいな空気・きれいな水、きれいな大地を生み出す効果があると考えております。

飛行機で地球を約2周半した時のCO2排出量に匹敵(NGO調べ)。

支援先の状況と取組み

TOUAではプログラム対象国を、砂漠化と飢餓が深刻なアフリカ・サハラ砂漠に決定。

緑を失った現地には直射日光が照りつけ、水分を奪ってしまい、叩きつける風雨は土の栄養分を剥ぎ取り、流し去ってしまいます。土地は荒廃し、緑の生育も難しくなっています。現在、飢饉

が頻発することから「飢餓ベルト」とも呼ばれています。また、井戸や池が涸れ、汚水を使わざるを得ないために疫病が蔓延している村も少なくありません。薪を採取するのに、50 を越える炎天下を何時間も歩き続けなければならない村もあります。強烈な日差しや熱風、砂塵にさらされ、飢饉や疫病に怯える毎日 - 地域住民の生活は危機的な状況にあります。

そのため、住民からの要望が最も強い、虫が付き難く、乾燥に強く、木陰にもなる、ニームの苗木の長期的な植林活動支援に取り組みます。

CO2 削減効果においても日本でやる植林より、砂漠地帯で行う植林の方が 1,000 倍の効果があると言われてい

ます。
「働きながら木を植える事ができる」この新しい試みは、植林活動を通じて人材育成の向上も目指しています。

このプログラムを、様々な企業様に採用して頂き、働く人々のやりがいと地球環境の両立を広く普及していきたいと考えております。

エコジョブについての詳細は

<http://www.job-mart.jp/cont/eco.htm>

上記ホームページ TOP はこちらから

<http://www.job-mart.jp/>

【本件の連絡先】

エコジョブプログラム担当 取締役事業本部長 石塚潮

ecojob@toua-jp.com

T E L : 03-5322-5444(代) F A X : 03-5322-5445

会社概要

商号：株式会社 T O U A

所在地：〒163-1343 東京都新宿区西新宿 6-5-1

アイランドタワー43階（本社）

請負・人材派遣：般 13-08-0465

有料職業紹介：13-コ-302013

T E L : 03-5322-5444(代) F A X : 03-5322-5445

URL：<http://www.toua-jp.com/>

設立：平成元年 12 月 13 日

事業内容：人材派遣業

資本金：3,000 万

代表者：藤原 伸明

以上